

ゼッケンの付け方

ゼッケンの付け方っていろいろあると思うし、みなさん、工夫して付けられていると思います。

ここで紹介するつけ方は、ひとつの方法です。付ける素材、ゼッケンの素材によってまた付け方は変わってきます。

本体***少年野球用ユニホーム素材～メッシュニット地（薄手の生地で ペロペロとした扱いにくい感じの素材全般）

ゼッケン***同素材で芯が貼ってあり、3つ折りで始末してあるもの～（素材にかかわらず 端が3つ折りにになっているものなら対応できます）



まず ユニホームの中に 下敷き（それに変わるもの*クリアファイル・厚紙など）を入れる。これは、しつけを掛ける時に下の生地を一緒に縫わないために入れます。



貼りたい位置に ゼッケンを置いて マチ針で止める
マチ針は 縦に刺してくださいね！4角と辺の真ん中に 縦に差してある
マチ針がわかりますか？そんな風に刺してください



置きしつけをします。テーブルに置いたまま（決して手には持たないで）
針にしつけ糸（ない場合は 目立つ色の糸）を通してざっくりと 並み縫いします。



ざっくりと こんな感じで 端から 5mm くらいの所を縫ってください。



ゼッケンの周りをぐるりと しつけで止めます。ユニホームを裏に返します。



このすぐ外側を、やっぱり並み縫いで、今度は目は出来るだけ小さく、手に持っても OK なので、なみ並みと縫ってね

ゼッケンの3つ折り部分をすくって並み縫いして付ける感じになります。

ゼッケンが3つ折になっている場合 厚くなっていますので、普通に縫うと表に響くことはないと思いますが、もしも深く縫いすぎて、縫い目がゼッケンに響いて出てくるようでしたら、少し控えて縫ってくださいね

こんな風にしつけで止めたところの糸が裏に出ています。



周りをぐるりと塗って出来上がりです。しつけを取ってくださいね！

表に響くことはないと思いますが、もしも深く縫いすぎて、縫い目がゼッケンに響いて出てくるようでしたら、少し控えて縫ってくださいね